

## Ⅲ 調査票様式

平成23年度 福島県世論調査

調 査 票

I 震災時及び現在における情報収集について

震災時及び現在の情報収集の手段や必要な情報の内容について県民の皆さまにお伺いし、今後の情報の発信方法や必要な情報提供に役立ててまいります。

問1 東日本大震災直後から1カ月程度、どのような手段で情報を入手しましたか。多く活用したもの3つまで○をつけてください。

- |              |                  |
|--------------|------------------|
| 1 テレビ        | 9 メール (パソコン)     |
| 2 ラジオ        | 10 メール (携帯電話)    |
| 3 新聞         | 11 市町村の防災行政無線    |
| 4 本・雑誌       | 12 勤務先           |
| 5 県のホームページ   | 13 学校            |
| 6 県以外のホームページ | 14 自主防災組織        |
| 7 ツイッター、ブログ  | 15 近所の方          |
| 8 電話 (固定、携帯) | 16 その他 (具体的に : ) |

問2 東日本大震災直後から1カ月程度、特にどのような情報が必要でしたか。あてはまるもの3つまで○をつけてください。

- |                      |
|----------------------|
| 1 ライフライン (電気、ガス、水道等) |
| 2 安否情報               |
| 3 避難所関連情報            |
| 4 燃料関係 (ガソリンスタンド等)   |
| 5 生活情報 (スーパー、銭湯等)    |
| 6 雇用支援 (就職、雇用保険等)    |
| 7 生活支援 (生活資金、損害賠償等)  |
| 8 住宅 (仮設、借り上げ、住宅修理等) |
| 9 放射線測定値             |
| 10 被害状況              |
| 11 医療情報              |
| 12 除染関係              |
| 13 交通情報              |
| 14 食品等の安全関係          |
| 15 教育関係              |
| 16 その他 (具体的に : )     |

問3 現在の震災情報は、どのような手段で入手していますか。  
多く活用しているもの3つまで○をつけてください。

1 テレビ	9 メール (パソコン)
2 ラジオ	10 メール (携帯電話)
3 新聞	11 市町村の防災行政無線
4 本・雑誌	12 勤務先
5 県のホームページ	13 学校
6 県以外のホームページ	14 自主防災組織
7 ツイッター、ブログ	15 近所の方
8 電話 (固定、携帯)	16 その他 (具体的に : )

問4 現在の震災情報では、特にどのような情報が必要ですか。  
あてはまるもの3つまで○をつけてください。

1 ライフライン (電気、ガス、水道等)
2 安否情報
3 避難所関連情報
4 燃料関係 (ガソリンスタンド等)
5 生活情報 (スーパー、銭湯等)
6 雇用支援 (就職、雇用保険等)
7 生活支援 (生活資金、損害賠償等)
8 住宅 (仮設、借り上げ、住宅修理等)
9 放射線測定値
10 被害状況
11 医療情報
12 除染関係
13 交通情報
14 食品等の安全関係
15 教育関係
16 その他 (具体的に : )

## II 男女共同参画の視点からの災害対応について

県では、男性も女性もお互いに対等なパートナーとして尊敬し共に生きる社会、男女が共に自分の可能性を伸ばし、共に力を発揮して喜びも責任も分かち合う社会を目指しています (男女共同参画社会)。

今回の東日本大震災や豪雨災害を受け、防災や避難生活について県民の皆さまのご意見をお伺いし、今後の防災における男女共同参画の推進に役立ててまいります。

実際に被災されなかった方も、避難生活を送ることを想定してお答えください。

問5 あなたの地域で、防災に関する計画 (防災や被害を小さくするための計画、避難する時の計画など) を立てたり、決めごとをする場合、男性も女性も同じようにメンバーとして参加する必要があると思いますか。

あてはまるもの1つに○をつけてください。

- 1 必要である
- 2 必要ない（男性だけや、女性だけで決めて構わない） → （問5－1へ）

（問5で、「2 必要ない」とお答えの方にお尋ねします。）

問5－1 防災に関して計画を立てたり、決めごとをする場合に、男性だけ、または女性だけで決めても構わないと考える理由をお聞かせください。

理由 [ 具体的に : ]
------------------

問6 避難所で配慮して欲しい設備はどのようなものですか。  
あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- 1 人の目を気にする必要のない、着替えや授乳のための部屋
- 2 人の目を気にする必要のない洗濯物を干す場所
- 3 周りに気兼ねなく喫煙できる部屋
- 4 完全に個室となるような背の高い仕切りやテント
- 5 子どもたちが遊べるスペース
- 6 男性だけ（女性だけ）で談話できる部屋
- 7 ペットを置いておけるスペース
- 8 男女別のトイレ
- 9 段差のない通路や出入口
- 10 その他（具体的に : )
- 11 特にない

問7 次のうち災害時に「性別の違い」に気を配った対応が必要と思うものはどれですか。  
あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- 1 防災や災害復興のための計画・事業
- 2 避難所での生活スペースの割り振り
- 3 避難所を運営するメンバーに男性も女性も同じように加わること
- 4 支援物資の供給
- 5 被災者への相談体制
- 6 救援医療体制
- 7 情報の提供
- 8 その他（具体的に : )
- 9 特にない

問8 避難所等の生活で必要なものや改善して欲しいことについて要望したり相談する時、相手が自分と同性でなければ言いにくいと思われる（思った）ことは何ですか。  
あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- |   |   |
|---|---|
| <ol style="list-style-type: none"> <li>1 下着や衣服のことについて</li> <li>2 トイレや排泄について</li> <li>3 生理用品について</li> <li>4 体のこと等、健康面について</li> </ol> | <ol style="list-style-type: none"> <li>5 仕事のことについて</li> <li>6 その他（具体的に : )</li> <li>7 相手が男性でも女性でも困ることはない</li> </ol> |
|---|---|

問9 東日本大震災や豪雨災害の後、あなた自身または家族に、困ったことや問題がおきていますか（おきましたか）。

あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- |                                 |
|---------------------------------|
| 1 家事、育児、介護等に負担を感じるようになった        |
| 2 経済的に苦しい、または仕事がない等、生活の見通しがたたない |
| 3 知り合いが近くにおらず、一日中だれともしゃべることがない  |
| 4 落ち着いて勉強や読書ができない               |
| 5 ストレス等で精神的につらく夜も眠れない           |
| 6 飲酒量が増えた                       |
| 7 家族から身体的暴力または精神的苦痛をうける         |
| 8 家族に暴力をふるう、または無視したりひどいことを言う    |
| 9 性的な嫌がらせ、又は、性的な暴力をうけた          |
| 10 その他（具体的に： _____）             |
| 11 特にない                         |

### Ⅲ 心の健康について

震災や不況で不安やストレスを感じておられる方が多いと思います。

うつ病をはじめ、多くの心の健康問題が引き起こされており、県民一人ひとりが心の健康に関心をもつこと、そして、悩みを気軽に相談できる必要があると考えています。

心の健康問題に適切に対応し、県民の心の健康保持増進に寄与するため、県民の皆さまから「心の健康」についてお伺いし、今後の各種施策に役立ててまいります。

問10 あなたは心の健康について関心がありますか。

あてはまるもの1つに○をつけてください。

- |             |
|-------------|
| 1 大変関心がある   |
| 2 ある程度関心がある |
| 3 あまり関心がない  |
| 4 まったく関心がない |
| 5 わからない     |

問11 ふだん、気分が落ち込む、あるいは精神的に疲れていると感じることがありますか。

あてはまるもの1つに○をつけてください。

- |             |            |
|-------------|------------|
| 1 しばしば感じている | } (問11-1へ) |
| 2 ときどき感じている |            |
| 3 あまり感じない   |            |
| 4 まったく感じない  |            |
| 5 わからない     |            |

(問11で、「1 しばしば感じている」、または「2 ときどき感じている」とお答えの方にお尋ねします。)

問11-1 主にどのようなことが心の負担になりますか。

あてはまるものに、いくつでも○をつけてください。

- 1 自分の健康のこと
- 2 家族の健康のこと（病気・介護）
- 3 経済的なこと（家計やローンなど）
- 4 仕事のこと（仕事がうまくできるか、自分にあった仕事かなど）
- 5 仕事がないこと
- 6 学校のこと（学業について、進路についてなど）
- 7 将来の生活のこと
- 8 親との関係（接し方、かかわり方など）
- 9 子どもとの関係（接し方、かかわり方など）
- 10 配偶者との関係（接し方、かかわり方など）
- 11 その他の家族、親戚との関係（つきあい方、かかわり方など）
- 12 友達づきあいのこと
- 13 近所づきあいなど
- 14 職場や学校での対人関係
- 15 その他（具体的に： \_\_\_\_\_ )
- 16 わからない

問12 心の健康について心配なことがある時、あなたは誰に相談しますか。  
あてはまるものに、いくつでも○をつけてください。

- 1 家族や親戚
- 2 友人
- 3 職場の同僚
- 4 職場の上司
- 5 学校の先生やスクールカウンセラーなど
- 6 地域の有識者
- 7 相談機関等の専門家
- 8 その他（具体的に： \_\_\_\_\_ )
- 9 誰にも相談しない
- 10 わからない

問13 心の健康について相談するため、どのような相談機関を利用したことがありますか。  
あてはまるものに、いくつでも○をつけてください。

- |   |   |          |
|---|---|----------|
| <ol style="list-style-type: none"> <li>1 行政機関の相談窓口（精神保健福祉センターや保健所など）</li> <li>2 精神科や心療内科などの医療機関</li> <li>3 カウンセリングなどを行う専門的民間機関</li> <li>4 その他（具体的に： _____ )</li> <li>5 相談したいが利用したことがない</li> <li>6 相談する必要がないので利用したことがない</li> </ol> | } | (問13-1~) |
|---|---|----------|

(問13で「1 行政機関の相談窓口」、「2 精神科や心療内科などの医療機関」または「3 カウンセリングなどを行う専門的民間機関」とお答えの方にお尋ねします。)

問13-1 相談した結果は、あなたのお役に立ちましたか。  
あてはまるもの1つに○をつけてください。

- 1 大変役立った
- 2 ある程度役立った
- 3 あまり役に立たなかった
- 4 まったく役に立たなかった
- 5 わからない

問14 心の健康についての相談機関に対して、要望はありますか。  
あてはまるものに、いくつでも○をつけてください。

- 1 どこにどのような相談ができるのか、わかるようにしてほしい
- 2 気軽に利用できるところがほしい
- 3 きちんと話をしてほしい
- 4 満足できるような対応をしてほしい
- 5 その他（具体的に： \_\_\_\_\_）
- 6 今のままでよい
- 7 わからない

#### IV 震災後の商業環境について

県内においては、東日本大震災及び原発事故発生直後、電気・水道の供給停止をはじめ、日用品やガソリンの供給不足など県民生活は大変な状態に陥りました。

安全・安心、快適な暮らしのための商業環境の整備に向けて、県民の皆さまの御意見をお伺いし、今後の各種施策に役立ててまいります。

問15 震災前の状況を踏まえたうえで、現在のあなたの「買い物環境」についてお伺いします。あてはまるもの1つに○をつけてください。

- |   |   |                      |
|---|---|----------------------|
| <ol style="list-style-type: none"><li>1 震災前から大変不便である</li><li>2 震災後から大変不便になった</li><li>3 震災前から少し不便を感じている</li><li>4 震災後に少し不便を感じるようになった</li><li>5 不便を感じない</li></ol> | } | (問15-1へ)<br>(問15-2へ) |
|---|---|----------------------|

(問15で「1 震災前から大変不便である」、「2 震災後から大変不便になった」、「3 震災前から少し不便を感じている」または「4 震災後に少し不便を感じるようになった」とお答えの方にお尋ねします。)

問15-1 問15で回答した不便を感じることは、どのようなことですか。  
特にあてはまるもの2つに○をつけてください。

(問15で「5 不便を感じない」を選択した方は回答不要です。)

- 1 徒歩圏内に行きたいお店がなくなった
- 2 移動販売や共同購入などが来なく（利用できなく）なった
- 3 車や自転車の運転が（できなく）つらく（できなく）なった
- 4 バスや電車の利便性が悪くなった
- 5 身近に買い物を頼む人がいなくなった
- 6 その他（具体的に： \_\_\_\_\_）
- 7 わからない

問15-2 問15-1で回答した内容を改善するために何が必要だと思いますか。  
 あてはまるもの3つに○をつけてください。  
 （問15で「5 不便を感じない」を選択した方は回答不要です。）

- 1 近所への新たな商店の出店
- 2 電話・FAXによる宅配サービス
- 3 お店で買った商品の配達サービス
- 4 インターネットによる商品購入方法の講習
- 5 御用聞き
- 6 買い物代行サービス（有料）
- 7 移動販売
- 8 地域循環バスの開設（増便）
- 9 自宅近くへのバス停の新設
- 10 バス以外の交通手段（デマンド型乗合タクシー等）の充実
- 11 買い物途中に休憩できるベンチ等の設置
- 12 商店までの歩道のバリアフリー化
- 13 買い物時におしゃべりや交流等ができる場所や機会の設置
- 14 その他（具体的に： \_\_\_\_\_）
- 15 わからない

〈参考 1〉「デマンド型乗合タクシー」とは

デマンド型乗合タクシーは、目的地に直行する通常のタクシーとは異なり、他の人も乗り合って目的地に送迎する形態のタクシーで、タクシーの便利さをバス並みの料金で実現するものです。

問16 県は、震災後の復興に向けての対応として、地域コミュニティの核となる商店街のにぎわいづくりを進めることとしています。

そこで、にぎわいにつながるような、商店街がこれから有すべき機能として、あなたはなに期待をしていますか。

あてはまるもの3つに○をつけてください。



- 1 お祭りやイベントの開催
- 2 地域資源（観光資源）を活用したブランド開発・情報発信
- 3 地域の歴史や文化の継承
- 4 まちなみの景観保全・整備
- 5 高齢者を対象とした福祉サービス（商品配達、買い物代行、配食など）
- 6 児童向け福祉サービス（子育て支援施設の設置、子育てサークルなど）
- 7 障がい者福祉サービス（授産施設など）
- 8 児童・青少年の地域教育活動（職場体験学習の場の提供など）
- 9 防犯活動（防犯パトロール、緊急避難場所の確保など）
- 10 災害発生時に備えた防災活動
- 11 リサイクル推進等の環境活動
- 12 その他（具体的に： \_\_\_\_\_ )
- 13 特になし
- 14 わからない

## V 芸術文化・スポーツ活動について

芸術文化やスポーツは、県民の思いをつなぎ、人々のこころ豊かな生活を実現するとともに、活力に満ちた社会や個性豊かな地域社会の形成などの重要な要素となることから、地域のきずなの再生・発展に欠かすことができないものと考えます。

東日本大震災からの復旧・復興にあたり、県民の皆さまの芸術文化活動やスポーツ活動を支援していくため、県民の皆さまに御意見をお伺いし、今後の各種施策に役立ててまいります。

**問17** あなたの震災後の芸術文化活動・スポーツ活動（鑑賞・ボランティア含む。）について、それぞれ、1～5の中であてはまるもの**1つに○**をつけてください。

	芸術文化活動	スポーツ活動
ア もともと活動していたが、震災以後活動時間が増えた (問17-1へ)	1	1
イ もともと活動しており、震災以後も活動時間は変わらない (問17-1へ)	2	2
ウ もともと活動していたが、震災以後活動時間が減った (問17-2へ)	3	3
エ もともと活動していなかったが、震災以後活動するようになった (問17-1へ)	4	4
オ もともと活動しておらず、震災以後も活動していない (問17-2へ)	5	5

(問17で「ア もともと活動していたが、震災以後活動時間が増えた。」、「イ もともと活動しており、震災以後も活動時間は変わらない」または「エ もともと活動していなかったが、震災以後活動するようになった。」とお答えの方にお尋ねします。)

**問17-1** その理由は何ですか。

それぞれ、1～4の中であてはまるものに**いくつでも○**をつけてください。

	芸術文化活動	スポーツ活動
ア 仲間や地域の人たちとのつながりを作れるから	1	1
イ 精神面での支えとなるから	2	2
ウ 芸術家やスポーツ選手などの復興支援活動により、参加機会が増えたから	3	3
エ その他	4	4

エの場合、具体的に（ ）

(問17で「ウ もともと活動していたが、震災以後活動時間が減った。」または「オ もともと活動しておらず、震災以後も活動していない。」とお答えの方にお尋ねします。)

問17-2 その理由は何ですか。

それぞれ、1～4の中であてはまるものにいくつでも○をつけてください。

	芸術文化活動	スポーツ活動
ア 活動の場が被災したから	1	1
イ 共に活動していた仲間や地域の人たちと離れてしまったから	2	2
ウ 活動する余裕がなくなったから	3	3
エ その他	4	4

エの場合、具体的に（ ）

問18 今後、芸術文化活動・スポーツ活動の振興のため、優先して取り組むべきと思うものは何ですか。

それぞれ、1～7の中であてはまるもの3つに○をつけてください。

	芸術文化活動	スポーツ活動
ア コンサート・催し物・大会・競技会等の見る機会の充実	1	1
イ 活動成果を発表する場の提供など、参加機会の充実	2	2
ウ 講座・勉強会・スポーツ指導などの学びの機会の充実	3	3
エ 被災した施設の復旧を含めた活動の場の充実	4	4
オ 各種の活動に対する相談・支援の仕組みづくり	5	5
カ 団体相互の交流などの場づくり	6	6
キ その他	7	7

キの場合、具体的に（ ）

## VI 震災後の県内の安全・安心（治安）について

震災後は治安情勢が変化しており、早急に治安対策を図るため、県民の皆さまが抱えている安全・安心に関する意識や要望を調査し、犯罪抑止対策や検挙活動等の効果的な推進に役立ててまいります。

問19 震災後、現在あなたが住んでいる地域の治安が良くなったと思いますか。  
あてはまるもの1つに○をつけてください。

- |                 |         |
|-----------------|---------|
| 1 良い → (問19-1へ) | 3 変わらない |
| 2 悪い → (問19-2へ) | 4 わからない |

(問19で「1 良い」とお答えの方にお尋ねします。)

問19-1 良くなったと思う理由は何ですか。  
あてはまるもの1つに○をつけてください。

- |                              |  |
|------------------------------|--|
| 1 自分自身や家族、友人、知人が犯罪の被害に遭っていない |  |
| 2 犯罪の発生を口コミやニュース等で聞かなくなった    |  |
| 3 犯罪の検挙をニュース等で聞かなくなった        |  |
| 4 その他（具体的に： _____ )          |  |

(問19で「2 悪い」とお答えの方にお尋ねします。)

問19-2 悪くなったと思う理由は何ですか。  
あてはまるもの1つに○をつけてください。

- |                             |  |
|-----------------------------|--|
| 1 自分自身や家族、友人、知人が犯罪の被害に遭っている |  |
| 2 犯罪の発生を口コミやニュース等で聞くようになった  |  |
| 3 犯人の検挙をニュース等で聞かなくなった       |  |
| 4 その他（具体的に： _____ )         |  |

問20 犯罪の発生状況や犯罪を未然に防止する方法等の情報について、どのような形で提供されるのがよいと思いますか。  
あてはまるもの3つに○をつけてください

- |                     |  |
|---------------------|--|
| 1 各種防犯研修会の開催        |  |
| 2 警察官の訪問による具体的な助言活動 |  |
| 3 防犯広報紙の配布          |  |
| 4 県警察ホームページへの掲載     |  |
| 5 テレビ放映による広報        |  |
| 6 ラジオ放送による広報        |  |
| 7 新聞の定期的な掲載         |  |
| 8 携帯電話へのメール配信       |  |
| 9 その他（具体的に： _____ ) |  |
| 10 わからない            |  |

問 2 1 犯罪に関するどのような情報が知りたいですか。  
あてはまるもの 3つに○をつけてください。

- 1 自分の住んでいる地域の犯罪情報
- 2 市町村単位の犯罪情報
- 3 福島県全体の犯罪情報
- 4 全国の犯罪傾向
- 5 学校や幼稚園周辺の犯罪情報
- 6 少年非行の現状
- 7 多発している犯罪の手口や傾向
- 8 振り込め詐欺や悪質商法に関する情報
- 9 来日外国人の犯罪情報
- 10 インターネットに関する犯罪情報
- 11 防犯設備、防犯グッズ等の防犯情報
- 12 その他（具体的に： \_\_\_\_\_ )

問 2 2 現在お住まいの地域で最も不安に感じる犯罪は何ですか。  
あてはまるもの いくつでも○をつけてください。

- 1 殺人、強盗などの凶悪犯罪
- 2 空き巣や車上ねらい、自転車盗などの街頭犯罪
- 3 子どもに対する声かけやいたずら
- 4 痴漢や強制わいせつなどの性的犯罪
- 5 振り込め詐欺や悪質商法など
- 6 少年犯罪
- 7 児童虐待
- 8 児童買春・児童ポルノ等の少年の福祉を害する犯罪
- 9 ストーカー犯罪
- 10 DV（ドメスティック・バイオレンス＝配偶者間暴力）
- 11 違法な貸付などのヤミ金融事犯  
（「ヤミ金融事犯」については、〈参考 2〉をご覧ください）
- 12 インターネットを利用したサイバー犯罪
- 13 飲酒運転、ひき逃げなどの悪質・危険な交通法令違反
- 14 暴走族による共同危険行為や騒音運転などの暴走行為
- 15 暴力団等による組織犯罪
- 16 麻薬、覚せい剤の売買、乱用などの薬物犯罪
- 17 不法投棄などの環境犯罪
- 18 銃器の使用・所持・密輸・密売などの銃器犯罪
- 19 その他（具体的に： \_\_\_\_\_ )
- 20 特になし

〈参考 2〉「ヤミ金融事犯」とは

ヤミ金融事犯とは、貸金業において、法律に規定された金額よりも高い利息を請求することや登録を受けずに金を貸す営業をしたり、違法な取立行為をすることなどを言います。

問23 震災後の安全で安心な地域社会をつくるため、警察にどのような活動を強化して欲しいと考えますか。

あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

1	犯罪の検挙	
2	犯罪の抑止活動	
3	パトロール等街頭活動	
4	緊急事案に対する迅速な対応	
5	交通事故の抑止活動	
6	犯罪・事故被害者に対する支援	
7	事件・事故に関する情報発信	
8	警察安全相談の充実	
9	意見・要望への対応	
10	防犯・交通ボランティア等の結成、活動への支援	
11	その他（具体的に：_____）	
12	特になし	

## VII 安全で安心な県づくりについて

福島県では、「福島県安全で安心な県づくりの推進に関する条例」に基づき、真に安心できる暮らしの実現に向けて各種施策を行うこととしています。県民の皆さまは「安心」をどのように実感しているのかについてお伺いし、今後の安全安心に関わる各種施策に役立ててまいります。

問24 次にあげた（ア）～（シ）の項目について、あなたは現状をどのように感じていますか。それぞれ1～5の中であてはまるもの1つに○をつけてください。

	はい	どちらかと言え ば「はい」	どちらとも言え ない ・該当しない	どちらかと言え ば「いいえ」	いいえ
ア あなたは、大規模災害に備えて、避難場所の確認や食糧の備蓄などを行っていますか。	1	2	3	4	5
イ あなたの住む地域は、水害、地震、火災などの災害に対して備えが充実した安心できる地域であると思いますか	1	2	3	4	5
ウ あなたは、犯罪にあうことへの不安を感じることなく安心して暮らしていますか。	1	2	3	4	5
エ あなたは、自分の周囲には児童、配偶者、高齢者、障がい者などに対する暴力がなく、安心して暮らせる環境だと思いますか。	1	2	3	4	5

	はい	どちらかと言えば「はい」	どちらとも言えない・該当しない	どちらかと言えば「いいえ」	いいえ
オ あなたは、交通事故にあうことや起こすことへの不安を感じることなく安心して暮らしていますか。	1	2	3	4	5
カ あなたは、毎日の食生活において、食品の安全に不安を感じることなく安心して暮らしていますか。	1	2	3	4	5
キ あなたの住む地域は、水や大気など環境汚染に関して安全な生活環境が確保されていると思いますか。	1	2	3	4	5
ク あなたは、食品や日用品など、消費生活に関して不安を感じることなく、安心して暮らしていますか。	1	2	3	4	5
ケ あなたは、犯罪や交通事故の犠牲者やその家族が受けた被害から立ち直り、平穏な生活を取り戻すための支援活動（（社）ふくしま被害者支援センターなどによる相談等の各種支援）があることを知っていましたか。	1	2	3	4	5
コ あなたは、身の回りのいろいろな危険（災害や事故、犯罪など）から身を守るために気をつけていることがありますか。	1	2	3	4	5
サ あなたの住む地域では、身の回りのいろいろな危険（災害や事故、犯罪など）から住民や地域を守るため、住民の方々や地域の団体が協力し合いながら対策を行っていると思いますか。	1	2	3	4	5
シ あなたは、日頃、地域住民やNPO等による地域づくり活動に自主的・積極的に参加していますか(支援を含む)。	1	2	3	4	5

◆ このページの質問は、アンケートにお答えいただいた内容を統計的に分析するために  
お尋ねするものです。最後までご協力をお願いします。

あなたご自身についてお答えください。

F 1 あなたの性別をお知らせください。

1 男	2 女
-----	-----

F 2 あなたの満年齢をお知らせください。（平成23年11月1日現在）

1 15～19歳	5 35～39歳	9 55～59歳
2 20～24歳	6 40～44歳	10 60～64歳
3 25～29歳	7 45～49歳	11 65～69歳
4 30～34歳	8 50～54歳	12 70歳以上

F 3 あなたの現在のご職業は何ですか。あてはまるもの1つに○をつけてください。  
(複数の職業をお持ちの方は、主とするもの1つに○をつけてください)

1 農・林・漁業（農業・林業・漁業の自営者、家族従事者）
2 商・工・サービス業（小売店・飲食店・理髪店などの自営者、家族従業者）
3 自由業（開業医・弁護士・芸術家・茶華道の師匠などの自営者、家族従事者）
4 管理職（民間会社・官公庁の課長級以上）
5 事務職・専門技術職（事務職員・教員・技術者など）
6 技能職・労務職（技能工・販売店員・外交員など）
7 パートタイマー・アルバイト・フリーター・嘱託など
8 専業主婦・主夫
9 学生・生徒
10 その他（具体的に： _____）
11 無職

F 4 あなたがお住まいの市町村名をご記入ください。

（市・町・村）
---------

お忙しいところ、ご協力いただきありがとうございました。

ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒をお使いのうえ、  
12月5日（月）までに、切手を貼らずに郵便ポストに  
投函してください。